

第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

第 2 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	矢部	米澤

23

(成 年 男 子)

平成 1 7 年 1 0 月 2 6 日 (水)		第 36 試合	1 回戦	2 回戦	3 回戦	4 回戦	準決勝戦	3 位決定戦	決勝戦	
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	総本数	勝 敗
河田清実	滋賀	氏名	高橋	高田	渡辺	安田	手塚	0	1	×
		試 合	1 反相 2 則殺 3 延回回	1 反相 2 則殺 3 延回回	1 ✕反相 2 則殺 3 延回回	1 反相 2 則殺 3 ✕回回	1 反相 2 則殺 3 回回			
		経 過	3 延反相 2 則殺 1 ✕回回	3 延反相 2 則殺 1 ド回回	3 ✕反相 2 ✕則殺 1 回回	3 ✕反相 2 則殺 1 回回	3 一本反相 2 則殺 1 ✕回回			
副 審	都道府県	氏名	有場	福岡	杉山	黒郷	津田	4	5	
下島貴代一 安倍尚志	広島	氏名	有場	福岡	杉山	黒郷	津田			
		時 間	12 分 49 秒	6 分 16 秒	6 分 46 秒	5 分 00 秒	5 分 00 秒			

戦
評

2 回戦で強豪神奈川を接戦の末に退け、波に乗る滋賀と、1, 2 回戦共に苦しい試合を制して勝ち上がってきた広島との一戦。先鋒戦、立ち上がりから両者気合充分果敢に技の応酬に出るが、決め手のないまま延長戦へ。広島有場は、滋賀高橋に対して巧みに足を使い遠間から思い切って気力の跳び込み面を決め先手をとる。次鋒戦、両者慎重な試合運びのまま延長戦に入る。滋賀の高田は、機を見て面に跳ぶが広島福岡は確実に返し胴を決め主導権を握った。中堅戦、後のない滋賀の渡辺は狙いすましたように相小手面で面を決め反撃をかけるが、すぐさま広島杉山は、面を決め対に戻したところで時間となり延長戦へ。勝負をかけた渡辺は渾身の力を振りしぼり突きを放つが杉山は冷静に捌き面を決め、息詰まる一戦を逆転勝ちでものにし勝利を決めた。副将戦は、滋賀安田、広島黒郷両者惜しい技を出すも決め手なく引き分け。大将戦、両者中心の取り合いから滋賀手塚が引いたところを広島津田は厳しく追いつめ面を決め一本勝し 4 回戦進出に拍車をかけた。